

令和2年度 第6回 八千浦区地域協議会

次 第

日時：令和3年2月10日（水）午後6時30分～

会場：八千浦交流館はまぐみ 多目的室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

【協議事項】

- ・令和3年度地域活動支援事業について
- ・自主的審議事項について

4 そ の 他

5 閉 会

【 令和3年度地域活動支援事業 八千浦区の採択方針等について（案） 】

【資料No.1】

項目	令和2年度	令和3年度
採 択 方 針	右欄上段のとおり	
募 集 期 間	・4/1（水）から5/8（金）まで	（事務局案） ・4/1（木）から5/7（金）まで
周 知 方 法	■全市的な取り組み ・4/1 広報上越、市HPへの掲載 ・主要施設への募集要項などの配置 ・報道機関への情報提供 など	■全市的な取り組み ・令和2年度と同様
	■八千浦区での取り組み ・2/15 たよりを全戸配布（事前相談受付） ・3/7(木) 説明会は中止（新型コロナウイルス感染防止のため） ・4/1 募集要項を全戸配布	■八千浦区での取り組み ・2/25 たよりを全戸配布 ・3/10（水）午後6時30分より説明会開催（センター主催） ・3/25 募集要項を全戸配布
補 助 率 等	・事業費の上限・下限：なし ・傾斜配分：なし ・補助率：10/10以内	
審 査 方 法	・全事業提案者説明、質疑を実施 ・点数化せず、右欄下段の基本審査・共通審査基準に基づき挙手により採否を決定 （会長を除く出席委員の過半数で採択）	
そ の 他	・委員が提案団体の代表者や役員であった場合の審査への関わりについて → <u>全ての審査に参加する</u>	

◆令和2年度 八千浦区の採択方針

八千浦区 地域活動支援事業 採択方針
・区内住民の創意工夫により自主的に取り組み、区の活性化及び区内住民の連携・交流に寄与することができる次の項目に沿って優先的に採択する。 <ol style="list-style-type: none"> 1 提案される事業は、従来の事業を発展させたものか、新たに取り組む事業とする。 2 事業を実施することにより、区内住民の活性化と生活環境等の向上を図ることが期待できるものとする。 ・なお、提案された事業前記項目にそわない場合の事業については、提案された趣旨が区内で実施されている事業の地域バランスや地域要望等を考慮し採択することができる。
優先的に採択する事業の分野
○地域の振興 （例）地域資産の有効活用や広報、地域活性化事業、コミュニティの基盤強化に関する事業 ○交通安全・防犯・環境の整備 （例）交通安全・防災など住民の安心安全の強化につながる事業や、住環境の向上に関する事業等 ○教育文化・健康・福祉の充実・振興等 （例）生涯学習、青少年健全育成活動、伝統文化継承、健康づくり、高齢者・子育て支援など住民の福祉向上に繋がる事業等 ○その他 上記に属さないが、八千浦区の活性化につながる事業

◆基本審査・共通審査基準（全区共通）※R2年度と変更なし

審査項目	審査の視点
① 公 益 性	・提案事業の成果が広く地域に還元されるものか。 ・補助金を充てて購入した物品や修繕した施設等が、長く地域で活用される見込みがあるか。 ・全市的な方向性と合致しているか。 ・提案者以外の市民や団体等に不利益を与えるものではないか。
② 必 要 性	・地域の課題解決や活力向上に効果が見込まれる取組であるか。 ・地域の実情や住民要望に対応したものか。 ・緊急性の高い提案事業であるか。 ・ほかの方法で代替できないものであるか。 ・補助金を充てる経費が提案事業を実施する上で不可欠なものであり、その規模も必要な限度となっているか。
③ 実 現 性	・目標（達成すべきこと）や事業内容が明確なものか。 ・関係者との合意形成や組織内部での実施態勢が整っているか。 ・資金調達の規模や時期に無理はないか。
④ 参 加 性	・提案事業の実施に当たり、提案者に限らず多くの住民等の参加が期待できるものか。
⑤ 発 展 性	・新しい発想が感じられる取組や、先進的な取組であるか。 ・事業の終了後における自立性や発展性は期待できるか。 ・提案団体に、信頼性や将来性はあるか。

地域課題に対する意見一覧

(令和2年12月2日(水)第5回地域協議会にて出された意見)

主 な 意 見

「海岸線の安全・安心について」

- 直江津港を利用する釣り人や地域住民の安心安全のために、直江津港港湾区域の交通規制や道路の管理について検討したほうが良いのではないかと。
- 地域住民やボランティア団体、釣り人達も巻き込んで、一緒にごみ拾いをしてもらえるよう、いつでも誰でも参加できる仕組み作りがあれば良いのではないかと。
- 季節風のため道路に砂が堆積し、そこから草が生えて道幅が狭くなるので、安全確保のため定期的に砂を取れないかと。

「保倉川放水路と八千浦区のまちづくりについて」

- 保倉川放水路を造ることと併せて若い世代が集まって来るような新しいまちづくりを検討していきたい。